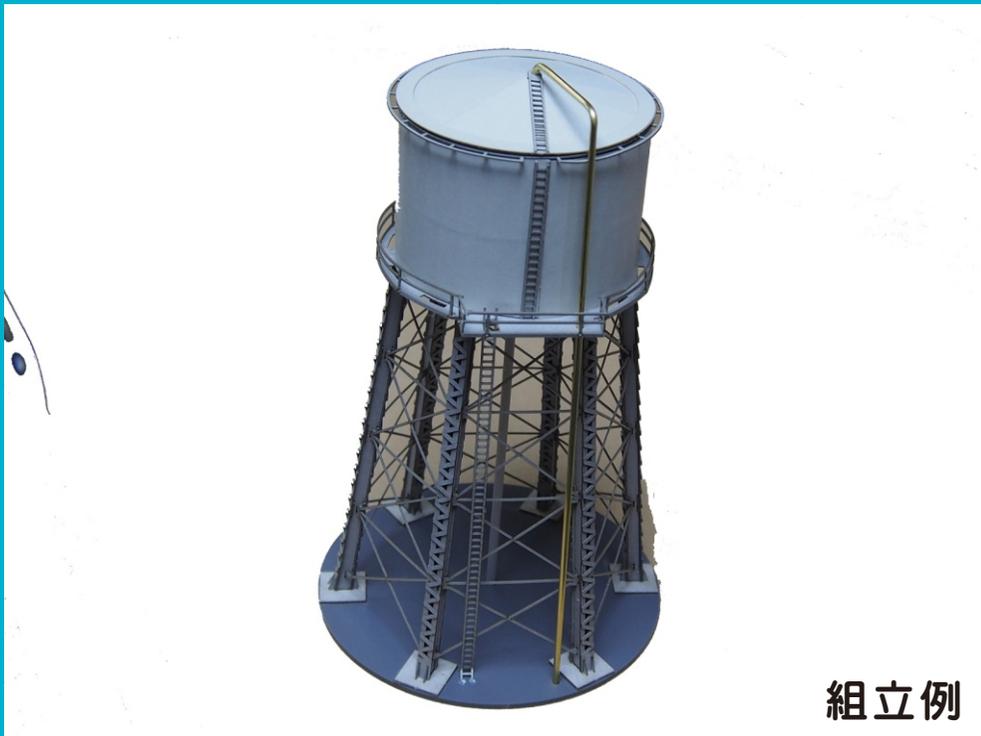


Nゲージ向けペーパーキット カラー硬質紙をレーザー加工 塗装不要

# 給 水 塔



組立例

サイズ：約幅112×奥行112×高さ190mm



組立に必要なもの  
ピンセット  
ナイフ  
接着剤  
カッター  
（木工用）  
爪楊枝



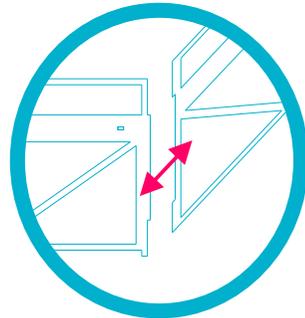
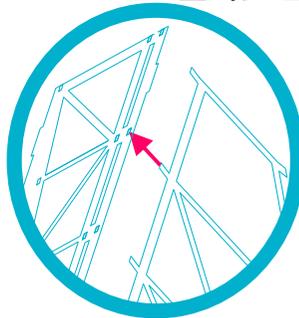
ご注意ください

・本キットは15歳以上の模型経験者向けの商品です。  
・目や口に入らないようご注意ください。  
・本品は鋭利な部分があります。取り扱いの際はご注意ください。  
・取り付けや切り離しの際は、必ず安全にご使用ください。  
・本キットは15歳以上の模型経験者向けの商品です。  
・目や口に入らないようご注意ください。  
・本品は鋭利な部分があります。取り扱いの際は、必ず安全にご使用ください。  
・本キットは15歳以上の模型経験者向けの商品です。  
・目や口に入らないようご注意ください。  
・本品は鋭利な部分があります。取り扱いの際は、必ず安全にご使用ください。

7800

## 組立は差込み or 凹凸合わせ

基本的には、接合面に  
布しは接着  
を塗るもしくは  
を合わせる精度よく  
凹凸を合わせる  
す組み合わせ  
組み立てが



# 1004



# Nゲージ向け 給水塔組立説明書

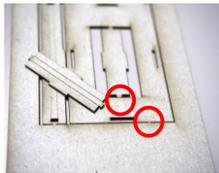
## 組立前に必ずお読みください

- ・部品はデザインナイフ等で丁寧に切り離してください。
- ・接着は（木工ボンドを爪楊枝で）接合面に載せる様に塗布します。
- ・ボンドの水分で紙が柔らかくなり差込みづらくなる為、ボンドは**凸部分を避けて塗布**します。
- ・接着した部品を剥がすのは困難です。説明書を参考に全体の流れを理解した上で接着しましょう。



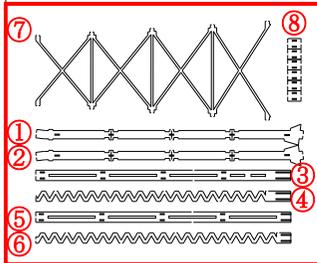
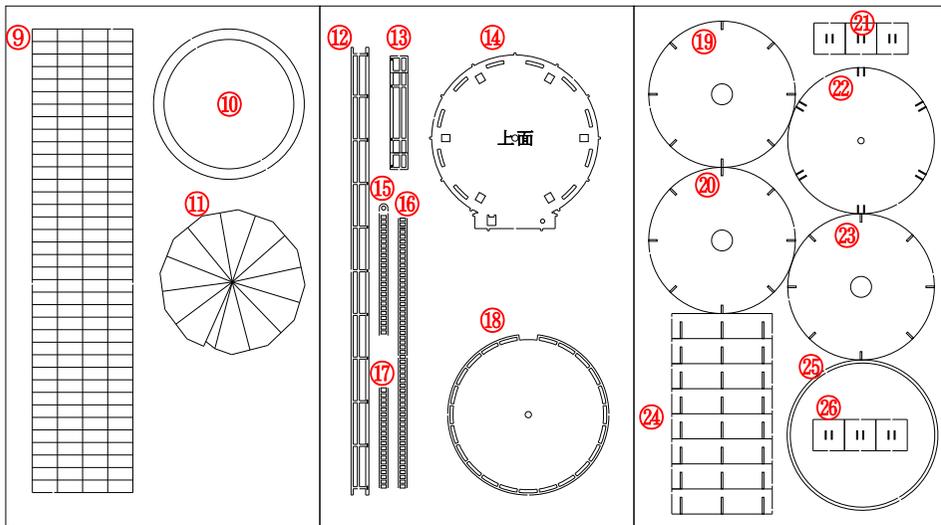
### ～ご用意ください～

- ・デザインナイフ
- ・クラフトボンド  
(木工ボンドと爪楊枝)
- ・ピンセット
- ・カッターマット

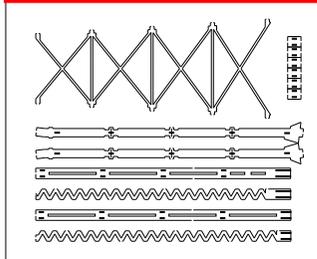


部品は、写真赤丸の様に、数カ所ですまっています。光に透かしますと、分かり易いです。

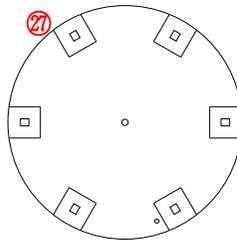
## 部品番号表



※赤枠部分の部品で1脚できます。  
合計6脚製作します。



× 3 枚



## アドバンスペーパーキットについて

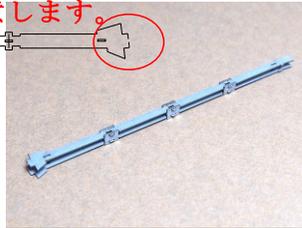
- ・カラー硬質紙をレーザーカットしており、加工時に切断面に焦げや煤が付着します。
- ・焦げ・煤が原因で指が汚れたり、焦げ臭い場合もありますが予めご了承ください。
- ・未切断や抜け残しがありましたらデザインナイフ等で取り除いてください。

# 給水塔の組立方法

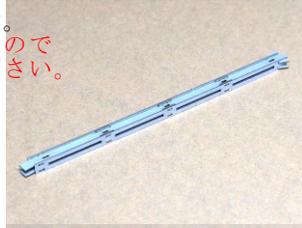
1. まず、鉄塔橋脚部分から組み立てていきます。  
最初に、部品①②に⑧を差込み接着します。  
①②は、線がある方を外側にします（向きに注意）。



⑧は合計6枚接着します。

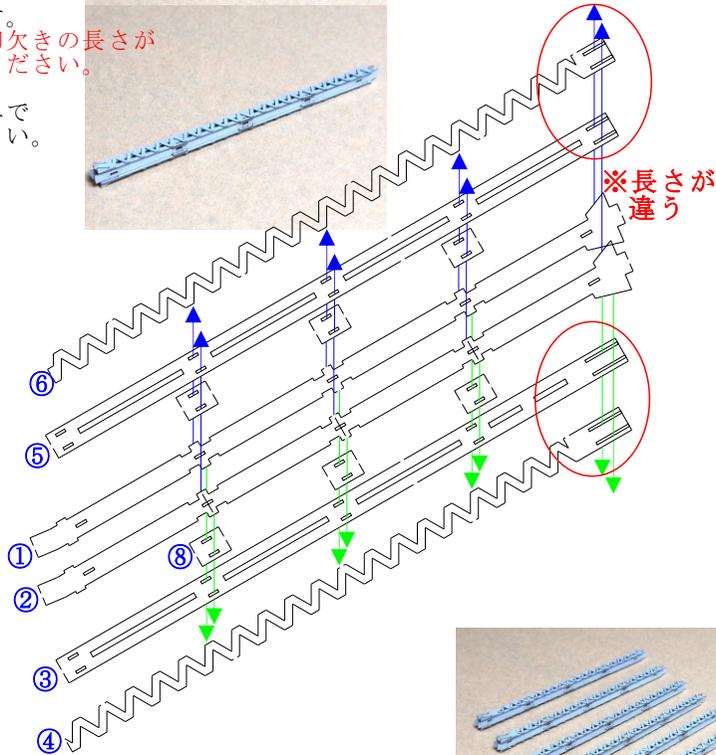
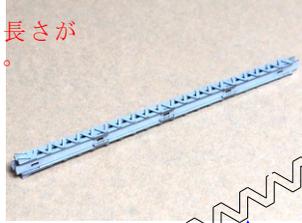


続いて③と⑤を接着します。  
端の切欠きの長さが異なるので  
間違えない様にご注意ください。

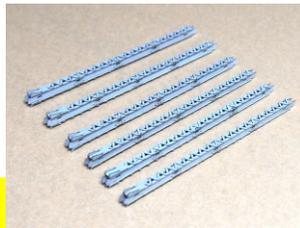


④と⑥を接着します。  
③⑤同様に、端の切欠きの長さが  
異なるのでご注意ください。

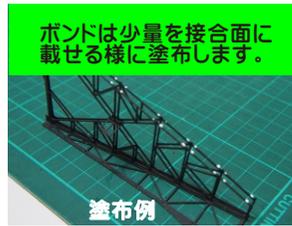
なお、④⑥はお好みで  
表裏を決めてください。



※同じ手順で橋脚を6本製作します



2. 6本製作した橋脚に部品⑳㉑を接着します。  
※部品㉑㉒は同じ部品です。  
橋脚1本につき1枚使用します。



3. アクリル製土台⑳に、写真を参考にして橋脚を差込み、部品㉒で保持します。

～ワンポイント～  
土台のアクリル板は、橋脚接着後は塗装が面倒になります。塗装をお考えでしたらば、このタイミングをお勧めします。

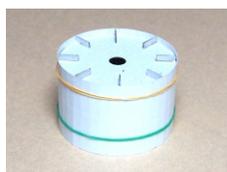
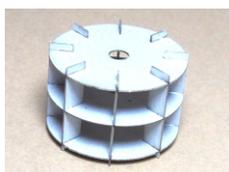


4. 部品㉑を橋脚の間に差込んでいきます。**接着剤を付けないで様子を見てください。**抜ける場所のみに接着剤を塗布します。

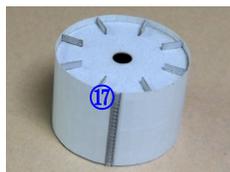


5. タンク部分を組立てます。部品⑱⑲⑳㉓に、㉔を差込んで接着していきます。

部品⑨を巻いていきます。⑨は、予め曲げ癖を付け、彫刻面が内側になるようにします。接着されるまで、輪ゴム等で保持します。

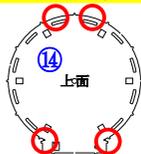


6. 5で製作したタンクのつなぎ目部分を隠すように、部品㉑を接着します。

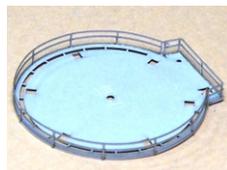
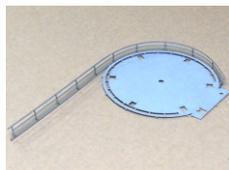
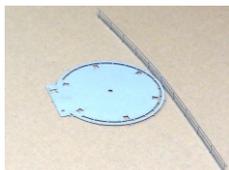


7. タンク周りの手すりを製作します。部品⑭に、⑫⑬を接着します。**部品⑭は、「上面」を上にして。**

※⑭の凸部分が潰れ易いので注意してください。万一潰れたら切断して取り除いてください。



接着剤は赤丸部分のみで十分です。凸部分が水分を吸わない様に注意して、極少量で接着します。

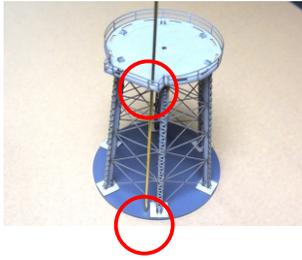


最初に、⑫の真ん中を接着し、固まるのを待ちます。凸を潰さないように注意しながら巻きつけ、最後に⑬を接着します。

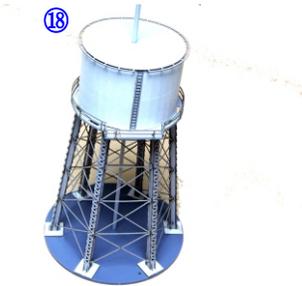
8. 橋脚、タンク、手すりを組み合わせていきます。  
 まず、4で製作した脚部分に、7のタンク手すりを載せます。

この時、土台の穴と  
 手すり部分の穴の位置が  
 一致するようにします。

(写真赤丸部分)  
 真鍮パイプを仮差しすると  
 わかりやすいです。



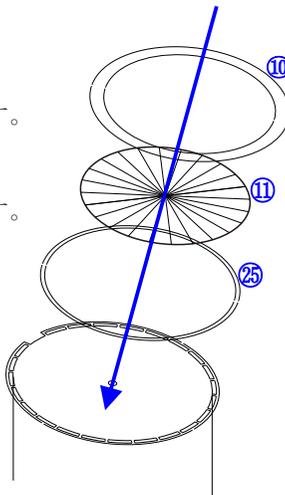
9. 付属のプラパイプを真ん中に差込みます。  
 次にタンクを接着します。  
 部品⑱を、切欠きがタンク  
 ハシゴの位置に来るように  
 接着します。



10. 部品⑩を山笠のようにします。  
 折り目の彫刻線が内側になるようにします。



11. タンク屋根を仕上げます。  
 まず、プラパイプを切断します。  
 部品⑳を接着します。  
 ⑪が㉓の輪の内側に入る様に  
 置きます。  
 被せる様に部品⑩を接着します。



12. 最後に、真鍮パイプをお好みで曲げます。  
 部品⑮は、屋根足場として接着後に切断します。  
 ハシゴ⑩を接着して完成です。

